

一 般 質 問 通 告 書

佐野市議会議長 様

		受付	番号 1 6
			令和 8 年 8 月 2 7 日
			午後 2 時 4 6 分
議会名	令和 8 年 第 3 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 1 番 堀川 悦郎		
答弁を求める者 (選択してください)		☐ 市長 ・ ☐ 副市長 ・ ☐ 教育長 ・ ☐ 担当部局長	
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)		☒ あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用) ☐ なし	
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)		小項目 (具体的な質問内容)	
1 「次世代に選ばれる中心市街地」の創造について (1)「まちなかの将来ビジョン」とインフラの課題について		① 佐野市立地適正化計画における「にぎわい」の定義と中心市街地の方向性について伺います。 ② 中心市街地活性化計画区域における「市道と民地の現状」をどの程度把握しているか伺います。 ③ 足銀跡地を中心とした将来ビジョンと、県道桐生岩舟線との連携開発についてどのように考えているか伺います。 ④ 当初の佐野市中心市街地活性化基本計画から第2次計画にかけ連携してきた佐野市まちなか活性化推進協議会の総括及び反省と、第2次計画の進捗状況について伺います。 ⑤ 中心市街地活性化計画区域における現在の課題とハード面の整備について伺います。	

(2) 中心市街地活性化計画区域における居住環境整備の課題について	① 中心市街地活性化計画区域における狭隘な道路についてどのように考えているか伺います。 ② 都市のスポンジ化、また高齢化している地域において、防災・安全等と、若者の子育て環境を掛け合わせ、まずは小規模区画整理や防災街区整備事業など、ブロック単位での整備について考えを伺います。
(3) 後期基本計画を見据えた、中心市街地への子育て世代移住定住支援のについて	① 本市における若者・子育て世代を対象とした若者移住定住促進奨励金の過去3年間の実績と、現状の評価について伺います。 ② 現在様々な補助を行っている中で、最終的に移住希望者に「佐野市の中心市街地」を選んでもらうための取組について伺います。 ③ 子育て世代の移住推進策について、住宅支援・リノベーション補助等についての考え伺います。
2 佐野市立学校の可能性を見据えた「佐野型教育モデル」の構築と次期学習指導要領への対応について (1) 多様な子どもたちを包摂し、主体性を育む「新たな学び」と環境作りについて	① 情報活用能力の育成と子どもが主体となった学びについて伺います。 ② 児童生徒の主体性を伸ばす取組について伺います。 ③ 義務教育9年間を一体的に捉えた「異学年交流」による学び合いと環境作りについて伺います。 ④ 「きらりあそ野科」「くずう未来科」等の深化に向けた教育委員会の支援について伺います。

(2) 教育改革を牽引する「人づくり」と新設校が切り開く佐野市の未来	⑤ 次期学習指導要領を見据えた、情報・技術科の専門教員確保の現在の状況と今後の考えについて伺います。 ⑥ 2017年「教育機会確保法」が施行され、不登校児童生徒が学校以外の学びの場を選択できることが大切と示されましたが、本市における不登校児童生徒等に対して、義務教育9年間を一体的に捉えた支援や、「メタバース」なども活用した支援について考えを伺います。 ① 教員の先進的な研究を県や国に向けて発信するために、研究発表の機会の創出など、教員のやる気を引き出すための仕組み作りについて伺います。 ② 複式学級・老朽化解消から、さらなる小中一貫教育・学力向上へシフトしていく今後開校予定の義務教育学校に向け、国の最新動向を市政に反映するための「先進的な事を学べる例えば文科省や内地留学への前向きな教職員派遣」について伺います。
---	--